

第1回小児造血細胞移植看護セミナー

こどもの造血細胞移植に携わる若手看護師のためのセミナー

2015年9月26日 於 ワークピア横浜

東海大学医学部付属病院では、造血幹細胞移植推進拠点病院の事業の一環として、研修生の受け入れやセミナー開催等の人材育成に取り組んでおります。2015年9月26日東日本の小児の造血細胞移植に携わる若手看護師を対象にしたセミナーを開催し、計83名の参加をいただきました。

「東海大学医学部付属病院と神奈川県立こども医療センターの看護実践」について、講師の方から、こどもの成長・発達段階に応じた実際の看護実践をテーマにした興味深い講義が行われました。

セミナー参加者からはその内容について高い満足の声が寄せられました。

セミナー内容

1.東海大学医学部付属病院における移植看護

東海大学医学部付属病院の移植病棟看護師より、移植前処置期から移植後までの経過に応じた病棟看護の実際の取り組みを紹介されました。

2.造血細胞移植前後の看護 乳幼児期の患者・家族への実践

東海大学医学部付属病院の乳幼児期病棟看護師より、移植を迎える乳幼児の安全を考えた病棟での取り組みについて紹介されました。

3.造血細胞移植前後の看護 学童期の患者・家族への実践

東海大学医学部付属病院の学童期病棟看護師より、移植に向かう学童の強みの紹介や、院内学級との取り組みについてなど紹介されました。

4.神奈川県立こども医療センターにおける移植看護

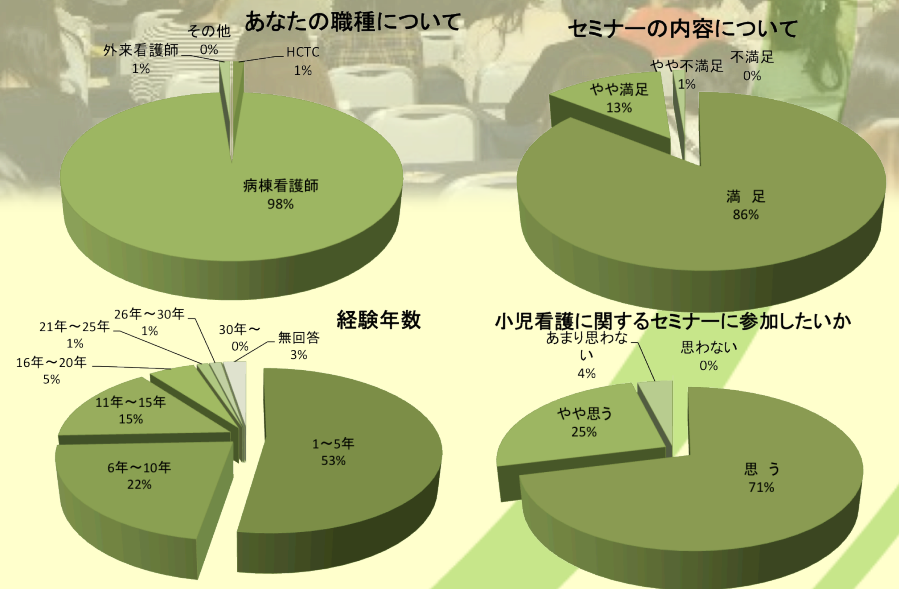
神奈川県立こども医療センタークリーン病棟看護師より、施設における取り組みについて看護ケアの実際を紹介されました。

5.造血細胞移植コーディネーターの役割

東海大学医学部付属病院のHCTCから、移植医療が抱える特殊な問題に関してHCTCが果たす役割について紹介されました。

6.ディスカッション

会場と講師と意見交換を行い、日常ケアの中での工夫や取り組みが紹介され、こどもの移植を行う施設間での情報共有の場になりました。



回答者:79名

参加者のコメント

「他病院の看護の実際を知ることができ、とても勉強になりました。又、コーディネーターの役割についてくわしく知ることができ、ドナーになる子どもへの関わり方について考えるきっかけとなりました。」
 「小児の移植看護について多方面からの講義が聴けて大変勉強になった。」
 「移植小児に特化した内容のセミナーはなかなか機会がなく貴重です」

セミナー・研修に関するお問い合わせ

東海大学医学部付属病院「造血幹細胞移植推進拠点病院」事務局
 hsct@tsc.u-tokai.ac.jp